

国柄探訪

平成26年6月22日付け

メール
マガジン

新幹線清掃員のプライド

「私はこの会社に入るとき、プライドを捨てました。でも、この会社に入つて、新しいプライドを得たんです」

1. 「彼らの文化と教育。」

「ラボー！」

サッカー・ワールドカップで、日本チームは初戦コートジボワール戦で惜しくも逆転負けを喫したが、試合後日本のサポーターが世界を驚かせた。

あらわにしてイスを蹴ったり、物を投げたりする事が少くない中で、日本サポーターたちは自ら持参したビニール袋を広げて、ゴミ拾いを始めたのだ。

アメリカのあるテレビ放送局が自社サイトで、一枚の写真と共に「その作業は徹底されていて、負けたチームのサポーターなのもかかわらず非常に上品な行動だ」と報じた。この写真がネット上に数多くアップされ、コメント欄に英語やスペイン語などで次のような書き込みがあつた。

「彼らの文化と教育。」
「日本は最高だ！」

トイレ掃除で問題校の建て直しや暴動族の更正を果たしたり、礼儀作法や掃除を取り入れて、学力日本一となつた福井県の教育事例を紹介した。

2. 新幹線1両を

一人、7分間で清掃

掃除で注目を集めている企業がある。JR東日本

の子会社で、新幹線の掃除を担当している鉄道整備会社、通称「テツセイ」である。

東京駅などで新幹線に乗ると、「一列に並んでお

乗除で注目を集めている企業がある。JR東日本

研究者 小さなハエに魅せられて

子育てと教授職を両立 脳の解明が最終目標

【共同】室温が25度に調節された遺伝子改変動物用の実験室に、約2千本の試験管が並ぶ。1本の中に、長さ2、3ミリのショウジョウバエが100匹ほど動き回っている。



娘(2)を起こして朝食を済ませ、学内の丘の上にある「こすもす保育園」に車で送る。午前8時20分ごろ、同じキヤンパスの研究室に着き、キヤンパスの研究室に娘を預けられるので働きやすく、同世代の男性研究者を率いる名古屋大理学部教授の上川内あづさ(38)は、こう説明する。

この小さなハエの聴覚の神経伝達路を解明する。3歳の若さで教授になつた。この小さなハエの聴覚の神経伝達路を解明する。3歳の若さで教授になつた。この小さなハエの聴覚の神経伝達路を解明する。3歳の若さで教授になつた。

△学内保育園

上川内の一日は、母親として始まる。まず一人娘とおしゃべりが弾む。娘が楽しそうだ。仲良しのママの顔に戻つた。娘は保育園に通うようになつてから友達ができ、毎日夕暮れの午後6時半、シートに乗せて15分ほど走り、自宅に帰る。言葉を覚えたばかりの娘とおしゃべりが弾む。

△ハエヒト

1週間ごとに立てた研究計画に沿つてショウジョウバエに向かう。試験管からハエを取り出しつて、顕微鏡で見ながら解剖。遺伝子を変異させたハエヒトに、よくハエを使って行動も調べ、音がどう脳に伝わるかを地道に探つてている。

△ハエヒト

大分・中津市の荻本光さん

かる。一年取つて、車の乗り降りが近頃はぎつい

よ。でもおうて、「会つて話したりすると、ネ

物や食事、娯楽を中心とした都市部のタウン誌と、地元の政治、経済、スポーツ、人物や話題

に、本業の化粧品販売をやめてタウン誌作りに専念した。隔月発行で、毎号36ページに4つ5

0本の記事を掲載。買物や食事、娯楽を中心とした都市部のタウン誌と、地元の政治、経

済、スポーツ、人物や話題



実験室でショウジョウバエの入った試験管を持つ上川内あづさ。大型モニターには顕微鏡で拡大したハエの聴覚器官が映し出されている=名古屋市千種区の名古屋大

靴音響け、兄の分まで タップダンサーの中野章三さん

「最近はフリーペー

パー(無料情報誌)が増

えて伝統的なタウン誌が壊

れて休刊する時代。小さ

い段は他人のことまで深く

は分からん。人間くさく

が好きな性分なんじや

ら」

5月号では、同市出身の幼なじみの2人が、東京の同じ大学で教授として活躍しているといふ

独自ダズ」を掲載した。

えることができる。印刷代は上がり、消費税も導入され、経営状況は人気得不到と価格は300円のみ。まだ

声が届く。今ではタウン誌の歴史年表=「市内

部数が伸び悩む中、2千

0号となる創刊時は18

年号を発行した。

靴音響け、兄の分まで タップダンサーの中野章三さん

「兄は上にいますけ

ど、中野ブラザーズで

公演する。3年前の8月、デュオ

を組んでいた兄の啓介さ

ら、76歳の今も舞台で

歩み続けてきた兄。弟

は2人で一つでしたか

たよ」

野球チームが優勝しよ

たよ」

生徒たちにステップを教えるタップダンサーの中野章三さん(中央)=福岡市中央区

夕暮れ、学内の保育園から一人娘を抱きかかえて帰宅する上川内あづさ=名古屋市千種区

(西日本新聞)

女性研究者の採用加速

日本大学で女性の大

学院生や若手研究者は増

えているのに、今も教授

の昇進を拒む、見えない

ガラスの天井」がある。

名古屋大は女性研究者探

査を実施する。上川内あづ

さはその第1回理系女性

教員公募で、50人の応

募者から選ばれた。優れ

た女性研究者を見つけ、

伸び伸びと研究できる機

会を提供する試みだ。

学内には保育園のほか

全国に先駆けて学童保育

所も設置され、子育て支

援も手厚い。上川内は

「居心地は良い。チャン

スをもらつてないので、

結果を出したい」と話

女性研究者の採用加速

日本大学で女性の大

学院生や若手研究者は増

えているのに、今も教授

の昇進を拒む、見えない

ガラスの天井」がある。

名古屋大は女性研究者探

査を実施する。上川内あづ

さはその第1回理系女性

教員公募で、50人の応

募者から選ばれた。優れ

た女性研究者を見つけ、

伸び伸びと研究できる機

会を提供する試みだ。

学内には保育園のほか

全国に先駆けて学童保育

所も設置され、子育て支

援も手厚い。上川内は

「居心地は良い。チャン

スをもらつてないので、

結果を出したい」と話

女性研究者の採用加速

日本大学で女性の大

学院生や若手研究者は増

えているのに、今も教授

の昇進を拒む、見えない

ガラスの天井」がある。

名古屋大は女性研究者探

査を実施する。上川内あづ

さはその第1回理系女性

教員公募で、50人の応

募者から選ばれた。優れ

た女性研究者を見つけ、

伸び伸びと研究できる機

会を提供する試みだ。

学内には保育園のほか

全国に先駆けて学童保育

所も設置され、子育て支

援も手厚い。上川内は

「居心地は良い。チャン

スをもらつてないので、

結果を出したい」と話

女性研究者の採用加速

日本大学で女性の大

学院生や若手研究者は増

えているのに、今も教授

の昇進を拒む、見えない

ガラスの天井」がある。

名古屋大は女性研究者探

査を実施する。上川内あづ

さはその第1回理系女性

教員公募で、50人の応

募者から選ばれた。優れ

た女性研究者を見つけ、

伸び伸びと研究できる機

会を提供する試みだ。

学内には保育園のほか

全国に先駆けて学童保育

所も設置され、子育て支

援も手厚い。上川内は

「居心地は良い。チャン

スをもらつてないので、

結果を出したい」と話

女性研究者の採用加速

